

Special Feature

特集

老健施設での カスタマーハラスメント対策

政府の「骨太方針2024」にカスタマーハラスメント（カスハラ）対策の強化が明記された。厚生労働省は、従業員をカスハラから守る対策を企業等に義務化するべく、関係法の改正に向けてすでに動き出している。もちろん老健施設も例外ではない。

特集では、カスハラ対策について国の動きや、厚労省の老人保健健康増進等事業で改訂された「介護現場におけるハラスメント対策マニュアル」の要点等を紹介する。施設でのカスハラ対策に活かしてほしい。

解説

カスハラ対策をめぐる最近の動きと 介護現場における対策マニュアルのポイント 骨太方針2024で対策の強化を明記

インタビュー

価値観や習慣などの違いを念頭に対策を 病気等に起因しても職員の安全確保が大切

櫛橋弘喜

全老健管理運営委員会 委員

介護老人保健施設サンヒルきよたけ（宮崎県）施設長

